

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和 5 年 6 月 29 日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県三養基郡みやき町大字白壁1074 - 3  
メディカルセンター2F  
団 体 名 特定非営利活動法人きゃんどのハート  
代表者職・氏名 理事長 永瀬千枝  
電 話 番 号 0942-50-5602

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

2022年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

2022年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : NPO法人きゃんどうるハート
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日から令和5年3月31日
- 3 事業の背景（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

ストレスケア事業・ベビーマッサージ事業・きゃんどうるハート全体の広報活動を通して、産前産後のお母さんからシニアの方まで幅広く支援していくこと、佐賀県民の心身をケアすることを目標としている。また今年度から新しい事業となる時間預託制度を使ったシニア世代のボランティア活動の拠点として、高齢者の支援も行う予定としており、いつまでも元気に過ごせることを目的として取り組みたい。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

しあわせ脳幹ストレッチを家庭のストレスケアステーションにて150名、産後デイサービスの中で250名の母親に利用していただいた。またベビーマッサージの普及にも務め、100名の母親の利用により親子のふれあいサポートが実践できた。他にもシニア世代の新たなボランティア活動への参画を促すための仕組みづくりに着手し、実践につながるための体制づくり、活動展開の基盤づくりも進んでいる。きゃんどうるハートの全事業展開については、その内容や活動の実践展開についてHPやSNS等で広く広報することができたおかげで、県外での認知もすすんでいる。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位:円]	うち寄附金 活用額 [単位:円]
ストレスケア事業 (家庭のストレスケアステーションでの施術)	①ストレスの啓発 ②全世代 ③しあわせ脳幹ストレッチの施術・カウンセリング	①令和4年4月～令和5年3月 ②みやき町市村清記念メディカルコミュニティセンター内2階 家庭のストレスケアステーション	2,282,713	2,282,713
ストレスケア事業 (デイサービスでの施術)	①産後ケア・産後うつ予防 ②きゃんどうのハート・産前産後サポートステーションの利用者約250名 ③しあわせ脳幹ストレッチの施術・カウンセリング	①令和4年4月～令和5年3月 ②四季彩の丘みやき内産前産後サポートステーション	:	:
ストレスケア事業 (マルシェの参加)	①ストレスケアの必要性を啓発 ②マルシェの来訪者(全世代) ③ストレス度計測・ストレスについての説明	①令和4年4月～令和5年3月(6回) ②みやき町市村清記念メディカルコミュニティセンター内1階・2階	:	:
ストレスケア事業 (講座開催他)	①毎日を機嫌よく過ごすためにストレスケアが必要であることを伝える ②親(養育者)・子どもに関わる方 ③ミニ講座開催・ストレス度チェック・呼吸法実践・肩の浸透圧の説明と施術	①令和4年4月～令和5年3月(2回) ②上峰町おたっしや館内 上峰町地域子育て支援拠点るんるんひろば	:	:
広報事業	①全事業内容・イベント周知 ②全世代 ③HP・SNS更新	①令和4年4月～令和5年3月 ②みやき町市村清記念メディカルコミュニティセンター内1階	1,509,765	1,509,765
計			3,792,478	3,792,478

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
新たなコミュニティ創造事業	①誰もが、自身の経験・スキルを社会に還元するための活動及び余暇・時間を有効に活用したボランティア支援の輪を創出し、社会参加による地域の課題解決を促進する。 ②若者から高齢者まで、男女の区別なく、広く一般市民を対象とする。 ③新たなコミュニティの組織創り～活動の管理システム構築～広報・実践展開	令和5年5月～令和6年3月まで 佐賀県内全域	1,806,015	1,806,015
計			1,806,015	1,806,015

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>11,489,300</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	11,489,300
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	11,049,300
	前年度控除額(県事務経費)還付分	440,000
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>9,683,285</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	3,792,478
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	5,890,807
	返礼品等の調達に係る費用	4,245,405
	返礼品等の送付に係る費用	781,325
	広報に係る費用	27,500
	事務に係る費用	836,577

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>1,806,015</b>
-------------------------------------	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1507635058>